

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	卵子提供後妊娠女性に対する母乳育児の現状についての研究
研究責任者	津村 志穂
研究機関名	日本赤十字社医療センター
研究目的と意義	卵子提供による妊娠では、母体が高年齢であり、産科的合併症が増加することが知られています。しかし卵子提供後の妊娠・分娩された方に対する母乳育児の報告がないため現状を把握し、把握することにより今後、卵子提供後の妊娠・分娩された方へ母乳育児への実践へ繋げていけることを目的としています。
研究方法	<p>【研究の方法】</p> <p>2005年1月～2018年12月に当院にて妊娠22週以降に分娩となった卵子提供後に妊娠をした方を対象としています。これまでの診療でカルテに記載されている母体背景・分娩経過・児の栄養方法などを収集し行う研究です。この研究のためにご自分のデータを使用して欲しくない場合は下記問い合わせ先までご連絡をください。ご連絡を頂かなかった場合はご了承頂いたものとさせていただきます。また、研究に参加されなかった場合でも不利益を被ることはありません。</p> <p>【個人情報の保護】</p> <p>この研究に関わる成果は、他に漏洩することのないよう慎重に取り扱います。</p> <p>情報・データは分析する前に氏名・住所・生年月日などの個人情報を削り、どなたのものかわからないようにします。</p> <p>【研究結果の公表】</p> <p>研究の成果は、氏名など個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や論文で公表したいと思います。</p>
問い合わせ先	<p>日本赤十字社医療センター 産婦人科 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：津村 志穂 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604</p>